

2022年度 新任教員FDプログラム ワークショップ/MTG一覧

立命館大学新任教員 FDでの位置づけ	テーマ	到達目標/内容	日程	形式	開催言語 (予定)
選択	学生との接し方	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期特有の心理について理解する。 ・青年期の心理に適ったコーチングテクニックを身につける。 ・聴き手の姿勢や態度が話し手の話す意欲に影響することに気づく。 ・話し手の話す意欲を高める技術を身につける。 ・自分の気持ちも相手の気持ちも大切に指示、指導ができる。 	ワークシート提出締切 2023/01/20まで	manaba+R (vod視聴&ワークシート 提出)	日・英
選択	manaba + Rの使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じたオンラインメディアの利用方法を説明できる。 ・オンラインメディアを利用した授業を設計することができる。 ・学習を促進するため、オンラインメディアを授業で利用することに意欲を持つ。 	ワークシート提出締切 2023/01/20まで	manaba+R (vod視聴&ワークシート 提出)	日・英
必修	到達目標の書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムや授業の設計において、学習成果を明確にし、適切な到達目標を設定することができる。 ・高等教育に求められる内部質保証を設定することができる。 	2022/05/14 (土)	オンライン (Zoom)	日
			2022/09/08 (木)	オンライン (Zoom)	日・英
			2022/12/10 (土)	オンライン (Zoom)	日・英
必修	成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の到達目標に沿って適切な評価方法 (評価手段) を選択し、その評価指標と評価方法を設定できる (思考・判断・評価)。 ・自らの授業の成績評価に関して、学習者にフィードバックを心がける (関心・意欲・態度)。 	2022/05/14 (土)	オンライン (Zoom)	日
			2022/09/08 (木)	オンライン (Zoom)	日・英
			2022/12/10 (土)	オンライン (Zoom)	日・英
必修	大学授業方法論	<ul style="list-style-type: none"> ・大学における教授法の体系的な知識と技能を修得する。 ・アクティブ・ラーニングの活用方法を修得する。 	2022/06/11 (土)	オンライン (Zoom)	日
			2022/09/14 (水)	オンライン (Zoom)	日・英
			2022/11/12 (土)	オンライン (Zoom)	日・英
選択	パフォーマンス課題の作り方	<ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンス課題が備える特徴を指摘することができる。 ・到達目標に即したパフォーマンス課題をつくることができる。 	2022/06/11 (土)	オンライン (Zoom)	日
			2022/09/14 (水)	オンライン (Zoom)	日・英
			2022/11/12 (土)	オンライン (Zoom)	日・英
選択	コース・ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> ・1つの科目 (コース) のシラバス教材、授業運営記録、評価アンケートの結果など、自分の教育活動の根拠となる資料を用いて、コース・ポートフォリオを作成することができる (技能)。 ・授業改善のためコース・ポートフォリオを積極的に活用する (態度)。 	2022/09/15 (木)	対面実施 (朱雀を予定)	日・英
			2022/10/29 (土)	対面実施 (朱雀を予定)	日・英
			2022/12/11 (日)	オンライン (Zoom)	日・英
必修	マイクロティーチング	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プランをデザインできる。 ・授業プランに基づいた授業を実施できる (模擬授業)。 ・模擬授業を評価する。 	2022/09/15 (木)	対面実施 (朱雀を予定)	日・英
			2022/10/29 (土)	対面実施 (朱雀を予定)	日・英
			2022/12/11 (日)	オンライン (Zoom)	日・英
—	発表会	発表内容は、自らの教育活動について、プログラム受講をふまえたリフレクションを経た、次年度の改善案 (シラバスの改善案等)、中期・短期目標、自らの教育理念等とする。	2023/01/21 (土)	対面実施	日・英
—	コース・ポートフォリオ作成	発表内容は、自らの教育活動について、プログラム受講をふまえたリフレクションを経た、次年度の改善案 (シラバスの改善案等)、中期・短期目標、自らの教育理念等とする。	2023/01/22 (日)	manaba+R	日・英